夜間・休日等の当番医は

北海道救急医療情報案内センター

一般電話からはフリーダイヤル
0120・20・8699

携帯電話からは
011・221・8699

旭川市医師会
携帯版 HP

市の主な相談窓口

※開設日時は窓口によって異なります。

- 子供に関する相談や児童虐待の通報・相談 ☎26・5500
- 女性が抱える問題や配偶者等の暴力の相談 ☎25・6418
- ひとり親家庭等の相談 ☎25・9107
- 高齢者の介護に関する相談 ☎25・9119
- 障害がある方の総合相談 ☎73・5936 FAX 73・5937

子供からの相談電話

子どもホットライン（無料）

☎0120・528506（こんにちは コール）

平日午前8時45分～午後5時15分（月・木曜日は午後8時まで）

表紙の写真

ユジノサハリンスクの青少年訪問団が旭川東高校を訪れ、生徒と歌や踊りで交流。生徒たちは、ロシア民謡「カチューシャ」をロシア語と日本語で歌い訪問団を歓迎しました。

随想 市長

世界との交流の輪を一層広げましょう

市長が、旭川のまち・人・物などについて思うことをお伝えします。

年の瀬を迎え、旭川らしい凛とした寒さが感じられる季節となりました。

この1年を振り返ると、旭山動物園の開園50周年記念セレモニーなど、大きな節目を祝いながら先人の努力とその功績に感謝し、将来に向けて思いを新たにする場面がたくさんありました。

中でも、姉妹都市提携55周年を迎えたアメリカ合衆国ブルーミントン・ノーマル市の両市長を旭川夏まつりにお招きし、一緒に舞踊パレードに参加したことや、友好都市提携50周年を迎えたロシア連邦ユジノサハリンスク市を訪問し、旭川市民を代表して名誉市民の称号をいただいたことは、私自身にとっても、深く感動し、胸に残る出来事になりました。

限られた時間ではありましたが、互いの文化に触れ、それぞれのまちの歴史や伝統、将来について話し合えたことは、改めて旭川についての思いを深める良い機会になりましたし、友好関係のさらなる発展に向けて、信頼の絆を確かめ合うことができたと思っています。

これからも、姉妹都市や友好都市をはじめ、様々な国や地域との交流の輪を一層広げながら、市民の皆さんと共に世界に輝く道北の拠点都市を目指し、力強くまちづくりを進めていきます。

西川 将人

西川市長のまさに一言
FMりべーる FM83・7MHz
12月28日㈭
午後4時～4時15分

アンケートに答えてプレゼントを当てよう！

ユジノサハリンスク道北物産展で大人気！雪かきに便利！

●質問　今月号の中で、最も関心を持って読んだ記事は何ですか？

●応募方法　はがきかファックス、電子メールに、回答・住所・氏名・年齢・性別・電話番号と広報誌を読んでの意見や感想、取り上げてほしいテーマなどを記入して、12月末日までに下記の応募先へ。抽選で10人に、保温性に優れた防寒手袋（青井商店）をプレゼント。希望のサイズ（M～3L）を書いてご応募ください。11月号の応募は216通でした。

●応募先　〒070－8525　旭川市6条通9丁目
旭川市役所広報広聴課「広報クイズ係」
FAX25・6515　✉kohoquiz@city.asahikawa.lg.jp

旭川市の広報番組

テレビ

●マイタウンあさひかわ（手話通訳付き）ＨＢＣ
12月24日㈰
午前6時30分～45分
「春光地区をぶらりと歩こう！（仮題）」

●旭川市民ニュース　ＳＴＶ
毎週土曜日
午前11時54分～58分

●わくわくライフ旭川
ケーブルテレビポテト 11ch
毎週土曜日
午後1時～1時30分のうち、15分間

ラジオ

●市からのお知らせ
FMりべーる FM83.7MHz
毎月第1～3木曜日
午後4時から約5分間